

MCT TTT コースの概要

研 修 名	MCT TTT (Microsoft CERTIFIED Trainer Train The Trainer) * マイクロソフト社の認定トレーナーに必要なスキルを学び、修得する研修です
時 間 × 日 数	7時間×3日間 * 標準 10:00~18:00
受講対象の方	・ MCT 資格を修得し、認定トレーナーとして業務に活かすことを目指す方 ・ プロフェッショナル・トレーナーとしての質のよい研修を実施したい方
適切なスキル	MOS2007 (または MCAS2007) ・ MOS2010 に合格している * 合格していると研修で得る内容を高めることができます
研修の形態	6名までの集合研修 * 最低催行人数は基本的に2名以上
テキスト	日経 BP 社 プロフェッショナル・トレーナーへの道 MOT コミュニティ (現 BAL.com)、エイチ・アール・ディー研究所 共著
機材・環境	・ 1人1台のPCを使い、講師用PCの画面をプロジェクターに投影します ・ PCにはOffice 2010がインストール ・ ホワイトボードを使用して意見交換と共有を行います ・ ビデオ収録を行います ・ ビデオ機材、およびビデオ収録したデータを再生する環境があります
担当講師	メイン講師 1名~2名 * BAL.com に所属し、MOT Expert や CTT+を取得している講師です * BAL.com で定期的に開催している勉強会に参加し、より良い研修をめざして講師自身がスキルアップしています
研修の目的	MCTのスキルを仕事で活用しながらスキルアップしていくトレーナーになります * 該当するスキル基準はCTT+の12のスキル評価基準(80%以上)に準拠
研修の目標	・ MCTに必要なスキルを身に付けることの大切さを理解できます ・ 実習で繰り返し演習し、模擬授業(ビデオ収録)に取り入れることができます * 該当するスキル基準は、CTT+の12のスキル評価基準(80%以上)に準拠
評価(ゴール)	前半2日間で学習した内容を盛り込んだ詳細プランを作成し、それをもとに20分間の模擬授業(ビデオ収録)ができたことで目標に達成したと判断します。
研修の概要	<div style="text-align: center;"> <p>1 プレゼンテーション → 2 インストラクションファシリテーション → 3 模擬授業 → 4 仕事への活用</p> </div> <p>1~2日目の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ テキストを使ってMCTとして必要な知識とスキルを理解します ・ 学習した内容を各演習で練習して身に付けていきます <ul style="list-style-type: none"> ・ 各要素に分割して積み上げるように学習を進めます ・ 各演習で他の受講者や講師レビューによって相互理解を深めます <p>2日目の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修前の事前確認の重要性とコース設計から詳細プラン作成の概要を理解します ・ 各自のビデオ収録を行う範囲の詳細プランを作成します <ul style="list-style-type: none"> ・ 詳細プランについて他の受講者や講師のフィードバックから改善点を見出します ・ 詳細プランに12のスキル基準を実装するような改善案を考えます <p>3日目の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 約20分間の模擬授業のビデオを収録します ・ 収録内容の自己評価・他の受講者および講師の評価をもとに振り返りを行います